

# 歴史といで湯の“いいざか温泉”まちづくり活動

手づくり郷土賞について

講

評

一般部門

大賞部門

資料編



松尾芭蕉像のまわりに花の植栽を行っている様子

**摺** 上川の流れを中央に旅館や民家が軒を連ねる飯坂地区は、奥の細道の途中で俳聖・松尾芭蕉が湯につかったと伝えられる歴史ある温泉町です。近郊には摺上川ダムや土木遺産「十綱橋」などの観光資源のほか、果樹園が数多くあり、四季を通じて果物王国福島の味覚を楽しむことができます。

昭和の全盛期には年間約178万人もの観光客が訪れましたが、旅行ニーズの変化などにより、近年は100万人を割っているのが現状です。

平成14年度からまちなかの道路整備などが実施されたことを受け、18の町内会で構成される「飯坂町周辺地域づくり協議会」では、「温泉街をきれいにしてお客様をもてなしたい」という思いから、観光客が街並みを眺めなが

ら回遊できるよう、花の植栽活動を行い、廃業した旅館の前に花壇やベンチを備えた「ひと休み処」を設け、住民と観光客の交流の場を提供し、賑わいを創出しています。最初はわずか数人の有志から始まった花の植栽は、旅館の女将さんなどの様々な職種の団体を巻き込んだ活動に拡がり、協議会ニュースによる活動報告を通じて、自宅や店舗を街並みに配慮した外観へ自主的に改装する人が増え、地域一丸となったまちづくりに発展しています。

現在、地元の名家「堀切家」の邸宅を改装した観光交流施設「旧堀切邸」や、公衆浴場を併設する親水公園などの新たな観光拠点の整備も進んでおり、温泉街の再生に向けて活動を続けています。



石畳風に舗装され、下駄の音が心地よく響く温泉街



花に彩られた温泉街には自然と賑わいが生まれます



おもてなしの心に賛同し、自宅や店舗の改装を行う人が増えています



展示施設や足湯を備えた「旧堀切邸」（平成22年5月オープン）

■所在地

福島県福島市飯坂町字湯沢周辺地域

■活動内容

- ・地域づくり協議会ニュースの発行
- ・いいざか花咲かりコンテストの開催
- ・フラワーボットの設置
- ・地区の案内標識や魅力再発見点検の実施

■活動主体名

飯坂町周辺地域づくり協議会 <http://www.iizaka.com>

■応募者又は推薦者・担当部局名・連絡先等

飯坂町周辺地域づくり協議会

電話番号：024-542-4241

